

# 宜野座村惣慶「惣慶区老人会野菜部会」

集落  
部門

## 高齢者が生き生き活動できるふるさとづくり (平成18年度認定)



宜野座村のほぼ中央部に位置する惣慶区は、北にはガラマン岳がそびえ立ち、南には平安座、宮城、伊計島を眺望する風光明媚な集落であり、綱引きやエイサー、太鼓などの伝統文化を今に伝えている。

農業ではサトウキビを中心に、キクやマンゴーが栽培されており、なかでも、パレイシヨは宜野座の特産品として知名度が高い。

農業を楽しみながら健康増進を図る目的で結成された惣慶区老人会野菜部会では、平成15年度から露地でラッキョウ栽培を開始した。平成16年度には共同のパイプハウスを導入し、ゴーヤーやインゲンなどの野菜栽培を行っている。収穫物は未来ぎのざに出荷し、「元気おいしいおばあのあやかり豆、あやかりゴーヤー」として直売活動を実施している。

積極的に農業大学、農業試験場などの視察や他地区の先進地視察、栽培講習を受講するなど、栽培方法や反収向上に向けて意欲的に取り組んでいる。

また、区内の子どもを対象に収穫体験や調理体験を実施し、農業の良さと食文化の伝承を行っており、「高齢者が生き生き活動できるふるさとづくり」を自ら実践している。

